

世界最小の産業機械用 チェーン

オリエンタル チエン工業 株式会社



石川県
白山市宮永市町485

1947年(昭和22年)設立
TEL 076-276-1155

代表取締役
西村 武

<http://www.ocm.co.jp/>

「世界最小のチェーンをつくろう」を合い言葉に、ピッチ3.175mmの産業機械用チェーンの量産技術を確立。内視鏡用チェーンでは世界シェア70%。

ピッチの長さが3.175mm、世界最小サイズの産業機械用チェーン

世界最小サイズの産業機械用チェーンは、内視鏡の先端で検査に必要な生体組織を摘出する鉗子を動かし、小型スコープの角度を変える内視鏡用チェーンとして使用されている。

ピンとピンでつなぐチェーンピッチは長さ3.175mm、この最小の記録はまだ破られていない。

「世界最小のチェーンをつくろう」を合い言葉に

自動販売機や複写機が普及し始めた1970年代、機械内部に使用される産業機械用チェーンの小型化が進む中、「世界最小のチェーンをつくろう」を合い言葉に開発着手。1979年には世界最小チェーンの量産技術を確立。これをベースに内視鏡用チェーン「S10」が完成した。

世界で一番使われている内視鏡用チェーン

世界有数の国内内視鏡メーカーが「S10」を採用しており、同メーカーの内視鏡世界シェアは70%となっている。

「S10」は同社の売上高の2%にすぎないが、内視鏡は原子力発電施設や航空機など安全性を重視する産業現場でも使われ始めている。

